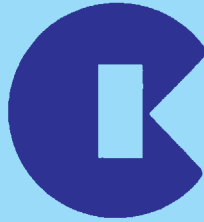


生コンクリート価格スライド表

平成 28 年 10 月 1 日
(028 スライド改訂Ⅳ)

2023 年 4 月 1 日 改訂版

品質信頼のマーク



全国統一品質管理監査制度
監査合格 (適) マーク取得工場
(日本建築学会・土木学会・国土交通省・東京都推奨)

東京地区生コンクリート協同組合

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-5 (毎日日本橋ビル 3階)

(業務部) TEL03-3271-2181

(調整管理部) TEL03-3271-2184

FAX03-3271-2187

FAX03-3271-2188

(営業部) TEL03-3271-2182

(技術部) TEL03-3271-2183

FAX03-3271-2187

FAX03-3271-2187

「生コンクリート価格スライド表」及び記載していない事項の
価格に関するお問い合わせは営業部にお願いいたします。

<https://www.t-namakyo.jp/>



目 次

● JIS A 5308 レディーミクストコンクリートの種類	1
● 単位水量指定による AE 減水剤と高性能 AE 減水剤使用指定の区分表	2
1 普通コンクリート、高強度コンクリート	
1) 基本価格体系 (AE 減水剤使用コンクリート)	
普通、早強(7日)、高炉B(28日)、高炉B(56日)	3
中庸熱(28日)、中庸熱(56日)、低熱(28日)、低熱(56日)	4
2) 水セメント比指定の場合の呼び強度換算表(AE減水剤使用コンクリート)	5
(注)材齢56日で指定事項を付けて発注した場合のスライド換算について	
3) 単位セメント量指定の場合の呼び強度換算表(AE減水剤使用コンクリート)	6
4) 基本価格体系・スランプ管理 (高性能 AE 減水剤使用コンクリート)	7
普通、早強(7日)、高炉B(28日)、高炉B(56日)	
中庸熱(28日)、中庸熱(56日)、低熱(28日)、低熱(56日)	
5) 基本価格体系・スランプフロー管理 (高性能 AE 減水剤使用コンクリート)	
普通	8
高炉B(28日)、中庸熱(28日)	9
低熱(28日)、低熱(56日)	10
6) 水セメント比指定の場合の強度換算表 (高性能 AE 減水剤使用コンクリート)	11
2 軽量コンクリート	
1) 基本価格体系 (AE 減水剤使用コンクリート)	12
普通、早強(7日)	
2) 水セメント比指定の場合の呼び強度換算表 (AE 減水剤使用コンクリート)	13
3) 単位セメント量指定の場合の呼び強度換算表 (AE 減水剤使用コンクリート)	14
4) 基本価格体系・スランプ管理 (高性能 AE 減水剤使用コンクリート)	15
普通	
3 その他のコンクリート	16
1) モルタル	
2) 舗装コンクリート	
3) 小口空積割増	
4 その他の事項	17
5 参考資料	
1) JASS 5(2003年版)に基づく温度補正值の適用期間(強度管理材齢28日)	22
2) JASS 5(2003年版)に基づく温度補正值の適用期間(強度管理材齢n日)	23
3) JASS 5に基づく構造体強度補正值Sの適用期間(強度管理材齢28日)	24

● JIS A 5308 レディーミクストコンクリートの種類

コンクリートの種類	粗骨材の最大寸法 mm	スランプ又はスランプフロー 注(1) cm	呼 び 強 度												曲げ 4.5	
			18	21	24	27	30	33	36	40	42	45	50	55		60
普通 コンクリート	20,25	8,10,12,15,18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-
		21	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
		45	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
		50	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-	
		55	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-
	60	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	
	40	5,8,10,12,15	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	
軽量 コンクリート	15	8,12,15,18,21	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	
舗装 コンクリート	20,25,40	2.5, 6.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
高強度 コンクリート	20,25	12,15,18,21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-
		45,50,55,60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-

注(1) 荷卸し地点の値であり、45cm, 50cm, 55cm 及び 60cm はスランプフローの値です。

**スライド価格は
基準配合(18 - 18 - 20 N)価格への加算額を表示しております。
尚、ご発注は全て 1 m³以上でお願いいたします。**

◇コンクリートのスランプ発注方法について

発注スランプは、荷卸し地点到着時点でのスランプにてお願いいたします。打ち込み時のスランプで管理される場合、打ち込み時のスランプに、現場場内運搬に伴うスランプの低下見込み分を加えた値にて、発注をお願いいたします。

なお、スランプの上限要求につきましては対応いたしかねます。

◇コンクリートの受入れ検査試験の代行業務に関するお願い

購入者の責任で行う受入れ検査試験は、代行試験業者にご依頼いただくようお願いいたします。

◇配合計画書作成のご依頼について

配合計画書作成のご依頼は、弊協組作成の配合計画書作成手順に従いお願いいたします。

◇生コンクリート工場における単位水量測定試験へのご対応について

生コンクリート工場における生コンクリート出荷時の単位水量測定試験のご依頼についてはお断りさせていただきます。

● 単位水量指定による AE 減水剤と高性能 AE 減水剤使用指定の区分表

単位水量 呼びの スランプ 種別と 強度	170kg/ m ³ 以下			175kg/ m ³ 以下			180kg/ m ³ 以下			185kg/ m ³ 以下			200kg/ m ³ 以下		
	N・H	M・L	BB	N・H	M・L	BB	N・H	M・L	BB	N・H	M・L	BB	N・H	M・L	BB
21-12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
24-12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
27-12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
30-12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
33-12	●	●	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
36-12	●	●	●	●	●	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
40-12	●	●	●	●	●	●	○	○	○	—	—	—	—	—	—
21-15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—
24-15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—
27-15	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—
30-15	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	—	—	—
33-15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	—	—	—
36-15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
40-15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
24-18	—	—	—	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○
27-18	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○
30-18	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○
33-18	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○
36-18	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○
40-18	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○
24-21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	○	○	○
27-21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	○	○	○
30-21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	○	○	○
33-21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	○	○	○
36-21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●	○
40-21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●	●

表は年間を通して使用する。

○：AE 減水剤使用指定

※ 軽量コンクリートについては、別途協議といたします。

●：高性能 AE 減水剤使用指定

※ BB、Mの材齢56日は1ランク下げて見てください。

※ 杭配合については、単位水量200kg/m³以下指定の場合にはAE減水剤使用を標準といたします。

また、単位水量 185kg/ m³以下指定の場合には上記区分表を標準といたします。

※ 単位水量 200kg/ m³以下指定のスランプ 21cm については、別途協議といたします。

1 普通コンクリート、高強度コンクリート

1) 基本価格体系 (AE 減水剤使用コンクリート)

(単位：円/㎡)

セメントの種類 スランブ 呼び強度	普通			早強 (7日)		
	18 cm	15,12,10 cm	8 cm	18 cm	15,12,10 cm	8 cm
15	▲ 350	▲ 600	▲ 800	250	▲ 50	▲ 300
16	▲ 250	▲ 550	▲ 750	450	50	▲ 200
18	0	▲ 300	▲ 500	800	400	150
21	300	▲ 50	▲ 300	1,200	750	450
24	650	300	50	1,650	1,250	950
27	1,100	700	400	2,300	1,800	1,400
30	1,550	1,050	700	—	2,300	1,850
33	—	1,450	1,050	—	2,850	2,300
36	—	2,000	1,600	—	3,450	2,900
セメントの種類 スランブ 呼び強度	高炉 B (28日)			高炉 B (56日)		
	18 cm	15,12,10 cm	8 cm	18 cm	15,12,10 cm	8 cm
15	▲ 350	▲ 600	▲ 800	▲ 550	▲ 800	▲ 1,000
16	▲ 250	▲ 550	▲ 750	▲ 450	▲ 750	▲ 950
18	0	▲ 300	▲ 500	▲ 200	▲ 500	▲ 700
21	300	▲ 50	▲ 300	100	▲ 250	▲ 500
24	650	300	50	450	100	▲ 150
27	1,100	700	400	900	500	200
30	1,550	1,050	700	1,350	850	500
33	—	1,450	1,050	1,850	1,250	850
36	—	2,000	1,600	—	1,800	1,400

注 1: -印の箇所は「高性能 AE 減水剤使用指定」を適用いたします。

注 2: AE 減水剤または高性能 AE 減水剤使用指定については 2 頁の区分表を参照のうえ
ご確認をお願いいたします。

1) 基本価格体系 (AE 減水剤使用コンクリート)

(単位：円/m³)

セメントの種類 スランブ 呼び強度	中庸熱 (28日)			中庸熱 (56日)		
	18 cm	15,12,10 cm	8 cm	18 cm	15,12,10 cm	8 cm
15	550	300	100	350	100	▲ 100
16	650	350	150	450	150	▲ 50
18	900	600	400	700	400	200
21	1,200	850	600	1,000	650	400
24	1,550	1,200	950	1,350	1,000	750
27	2,000	1,600	1,300	1,800	1,400	1,100
30	2,450	1,950	1,600	2,250	1,750	1,400
33	—	2,350	1,950	2,750	2,150	1,750
36	—	2,900	2,500	—	2,700	2,300
セメントの種類 スランブ 呼び強度	低熱 (28日)			低熱 (56日)		
	18 cm	15,12,10 cm	8 cm	18 cm	15,12,10 cm	8 cm
21	2,050	1,900	1,700	1,800	1,650	1,500
24	2,300	2,150	1,900	2,050	1,900	1,700
27	2,600	2,450	2,150	2,300	2,150	1,900
30	2,850	2,650	2,400	2,600	2,450	2,150
33	—	3,000	2,650	2,850	2,650	2,400

注 1: 一印の箇所は「高性能 AE 減水剤使用指定」を適用いたします。

注 2: AE 減水剤または高性能 AE 減水剤使用指定については 2 頁の区分表を参照のうえ
ご確認をお願いいたします。

2) 水セメント比指定の場合の呼び強度換算表

(AE 減水剤使用コンクリート)

(単位：%)

セメントの種類 呼び強度	普通 高炉 B (28 日)	中庸熱 (28 日)	早強 (7 日)	低熱 (28 日)
18	68.2 ~ 72.4	64.6 以上	64.6 ~ 68.8	
21	62.4 ~ 68.1	59.8 ~ 64.5	58.9 ~ 64.5	50.2 以上
24	57.4 ~ 62.3	55.3 ~ 59.7	54.0 ~ 58.8	47.3 ~ 50.1
27	53.3 ~ 57.3	51.4 ~ 55.2	49.9 ~ 53.9	44.8 ~ 47.2
30	49.6 ~ 53.2	48.1 ~ 51.3	46.1 ~ 49.8	42.5 ~ 44.7
33	46.1 ~ 49.5	45.0 ~ 48.0	42.8 ~ 46.0	40.4 ~ 42.4
36	43.1 ~ 46.0	42.5 ~ 44.9	40.0 ~ 42.7	

(注) ① この表は、購入者が価格積算する場合に参考にしていただくものです。

② 配合計画書の換算呼び強度は、工場によって異なる場合がございます。

(注) 材齢 56 日で指定事項を付けて発注した場合のスライド換算について

指定事項を付けた場合は、28日強度で換算し、56日の呼び強度換算スライドと比較し、処理価格を決定いたします。

換算比較、価格決定の例

- ① 27 - 18 - 20 BB C330 56D AE の場合
(=30N)
- 56D ---- 27 - 18 - 20 BB : 900 円 UP ×
28D ---- 30 - 18 - 20 BB : 1,550 円 UP ○
- ② 30 - 18 - 20 BB C330 56D AE の場合
(=30N)
- 56D ---- 30 - 18 - 20 BB : 1,350 円 UP ×
28D ---- 30 - 18 - 20 BB : 1,550 円 UP ○
- ③ 33 - 18 - 20 BB C330 56D AE の場合
(=30N)
- 56D ---- 33 - 18 - 20 BB : 1,850 円 UP ○
28D ---- 30 - 18 - 20 BB : 1,550 円 UP ×

※この材齢 56 日での、価格決定での取り扱いルールは、高性能 AE 減水剤にも適用されます。

<平成13年8月1日改訂 /012 スライドより適用>

3) 単位セメント量指定の場合の呼び強度換算表
(AE 減水剤使用コンクリート)

セメントの種類 スランブ 単位セメント量 (kg/m ³)	普通・高炉 B (28 日)					早 強 (7 日)				
	18 cm	15 cm	12 cm	10 cm	8 cm	18 cm	15 cm	12 cm	10 cm	8 cm
230 以下										
231 ~ 240				21	21				18	18
241 ~ 250			21	21	21			18	18	18
251 ~ 260		21	21	24	24		18	18	21	21
261 ~ 270	21	24	24	24	27	18	21	21	21	21
271 ~ 280	21	24	24	27	27	18	21	21	24	24
281 ~ 290	24	24	27	27	27	21	21	24	24	24
291 ~ 300	24	27	27	27	30	21	24	24	24	27
301 ~ 310	27	27	30	30	30	24	24	27	27	27
311 ~ 320	27	30	30	30	33	24	27	27	27	27
321 ~ 330	30	30	30	33	33	24	27	27	30	30
331 ~ 340	30	30	33	33	33	27	27	30	30	30
341 ~ 350	30	33	33	33	33	27	30	30	30	33
351 ~ 360	30	33	33	36	36	27	30	30	33	33
361 ~ 370		33	36	36	36		30	33	33	33
371 ~ 380		33	36	36	36		33	33	33	33
381 ~ 390		36	36	36			33	33	33	36
391 ~ 400		36	36				33	33	36	36
401 ~ 410		36					33	36	36	36
411 ~ 420							36	36	36	36
421 ~ 430							36	36		
431 ~ 440							36	36		
441 ~ 450							36			

4) 基本価格体系・スランプ管理
 (高性能 AE 減水剤使用コンクリート)

スランプ 15 ~ 21 cm

(単位：円/m³)

セメントの種類 呼び強度	普通	早強 (7日)	高炉 B (28日)	高炉 B (56日)
24	1,450	2,450	1,450	1,250
27	1,800	3,000	1,800	1,600
30	2,200	3,600	2,200	2,000
33	2,650	4,200	2,650	2,450
36	3,400	5,000	3,400	3,200
40	3,900	5,600	3,900	3,700
42	4,500	6,250	4,500	4,300
45	5,350	7,350	5,350	5,150
48	5,700	7,900	5,700	5,500
50	6,100	8,450	6,100	5,900
セメントの種類 呼び強度	中庸熱 (28日)	中庸熱 (56日)	低熱 (28日)	低熱 (56日)
24	2,750	2,550	4,150	3,150
27	3,100	2,900	4,550	3,650
30	3,500	3,300	4,950	4,150
33	3,950	3,750	5,600	4,650
36	4,700	4,500	6,000	5,150
40	5,200	5,000	6,400	5,800
42	5,800	5,600	6,850	6,300
45	6,650	6,450	7,300	6,800
48	7,000	6,800	7,950	7,300
50	7,400	7,200	8,600	7,800

※ 水セメント比、セメント量の指定があった場合は協同組合へお問い合わせください。

5) 基本価格体系・スランプフロー管理
 (高性能 AE 減水剤使用コンクリート)

(単位：円/m³)

セメント の種類 スランプフロー 呼び強度	普		通	
	50cm	55cm	60cm	65cm
42	6,600	6,800	6,950	7,100
45	7,000	7,250	7,400	7,600
48	7,450	7,600	7,850	8,000
50	7,700	7,900	8,100	8,350
51	7,850	8,050	8,250	8,500
54	8,250	8,500	8,700	8,950
55	8,400	8,650	8,850	9,100
57	8,700	8,950	9,150	9,350
60	9,150	9,350	9,600	9,800

5) 基本価格体系・スランプフロー管理
(高性能 AE 減水剤使用コンクリート)

(単位：円/m³)

セメント の種類 スランプフロー 呼び強度	高 炉 B (28日)			
	50cm	55cm	60cm	65cm
45	7,000	7,250	7,400	7,600
48	7,450	7,600	7,850	8,000
50	7,700	7,900	8,100	8,350
51	7,850	8,050	8,250	8,500
54	8,250	8,500	8,700	8,950
55	8,400	8,650	8,850	9,100
57	8,700	8,950	9,150	9,350
60	9,150	9,350	9,600	9,800
セメント の種類 スランプフロー 呼び強度	中 庸 熱 (28日)			
	50cm	55cm	60cm	65cm
45	7,700	7,950	8,100	8,300
48	8,150	8,300	8,550	8,700
50	8,400	8,600	8,800	9,050
51	8,550	8,750	8,950	9,200
54	8,950	9,200	9,400	9,650
55	9,100	9,350	9,550	9,800
57	9,400	9,650	9,850	10,050
60	9,850	10,050	10,300	10,500

5) 基本価格体系・スランプフロー管理
 (高性能 AE 減水剤使用コンクリート)

(単位：円/m³)

セメント の種類 スランプフロー 呼び強度	低 熱 (28日)			
	50cm	55cm	60cm	65cm
45	7,650	7,850	8,000	8,100
48	8,250	8,450	8,600	8,700
50	8,550	8,800	8,950	9,050
51	8,700	8,950	9,100	9,200
54	9,350	9,600	9,800	9,900
55	9,500	9,750	9,950	10,050
57	9,800	10,050	10,250	10,350
60	10,550	10,750	10,950	11,100
セメント の種類 スランプフロー 呼び強度	低 熱 (56日)			
	50cm	55cm	60cm	65cm
45	7,600	7,700	7,800	7,900
48	8,050	8,150	8,200	8,350
50	8,450	8,550	8,600	8,750
51	8,650	8,750	8,800	8,950
54	9,100	9,200	9,300	9,450
55	9,250	9,350	9,450	9,550
57	9,550	9,650	9,700	9,800
60	10,000	10,100	10,150	10,250

6) 水セメント比指定の場合の強度換算表
(高性能 AE 減水剤使用コンクリート)

スランプ管理品

(単位：N/mm²)

水セメント比	普通 (28日)	高炉B (28日)	中庸熱(28日)	低熱 (28日)
55 %	30	27	27	24
50 %	33	33	30	27
45 %	36	36	36	33
40 %	45	45	45	40
35 %	51	51	54	48

- (注) ① この表は、購入者が価格積算する場合に参考にしていただくものです。
② 配合計画書の換算呼び強度は、工場によって異なる場合がございます。

2 軽量コンクリート（028スライド改訂IV）

差込用1

適用期間（出荷ベース）：2023年4月1日～2023年9月30日

1) 基本価格体系（AE減水剤使用コンクリート）

スランプ15～18cm

・荷卸し管理用

（単位：円/m³）

セメントの種類	普 通			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
15	8,350	9,250	10,750	13,350
18	8,850	9,950	11,450	13,750
21	9,300	10,500	12,000	14,100
24	9,850	11,050	12,550	14,650
27	10,400	11,750	13,200	15,100
30	10,850	12,250	13,750	15,350
セメントの種類	早 強（7日）			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
15	9,400	10,300	11,800	14,400
18	10,100	11,200	12,700	15,000
21	10,650	11,850	13,350	15,450
24	11,350	12,550	14,050	16,150
27	12,100	13,450	14,900	16,800
30	12,750	14,150	15,650	17,250

※出荷工場の責任保障範囲は、荷卸し地点までといたします。

2 軽量コンクリート（028スライド改訂IV）

差込用2

適用期間（出荷ベース）：2023年10月1日～2024年3月31日

1) 基本価格体系（AE減水剤使用コンクリート）

スランプ15～18cm ・荷卸し管理用

（単位：円/m³）

セメントの種類	普 通			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
15	9,450	10,350	11,850	14,450
18	9,950	11,050	12,550	14,850
21	10,400	11,600	13,100	15,200
24	10,950	12,150	13,650	15,750
27	11,500	12,850	14,300	16,200
30	11,950	13,350	14,850	16,450
セメントの種類	早 強（7日）			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
15	10,500	11,400	12,900	15,500
18	11,200	12,300	13,800	16,100
21	11,750	12,950	14,450	16,550
24	12,450	13,650	15,150	17,250
27	13,200	14,550	16,000	17,900
30	13,850	15,250	16,750	18,350

※出荷工場の責任保障範囲は、荷卸し地点までといたします。

2 軽量コンクリート（028スライド改訂IV）

差込用3

適用期間（出荷ベース）：2024年4月1日～

1) 基本価格体系（AE減水剤使用コンクリート）

スランプ15～18cm ・荷卸し管理用

（単位：円/m³）

セメントの種類	普 通			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
15	10,000	10,900	12,400	15,000
18	10,500	11,600	13,100	15,400
21	10,950	12,150	13,650	15,750
24	11,500	12,700	14,200	16,300
27	12,050	13,400	14,850	16,750
30	12,500	13,900	15,400	17,000
セメントの種類	早 強（7日）			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
15	11,050	11,950	13,450	16,050
18	11,750	12,850	14,350	16,650
21	12,300	13,500	15,000	17,100
24	13,000	14,200	15,700	17,800
27	13,750	15,100	16,550	18,450
30	14,400	15,800	17,300	18,900

※出荷工場の責任保障範囲は、荷卸し地点までといたします。

2) 水セメント比指定の場合の呼び強度換算表

(AE 減水剤使用コンクリート)

(軽量コンクリート)

(単位：%)

呼び強度 セメントの種類 気乾単位容積質量	普	通
	1.85 , 1.75	1.65 , 1.55
15	70.5 以上	69.0 以上
18	63.5 ~ 70.4	62.0 ~ 68.9
21	58.5 ~ 63.4	57.5 ~ 61.9
24	53.5 ~ 58.4	52.5 ~ 57.4
27	49.0 ~ 53.4	48.5 ~ 52.4
30	46.0 ~ 48.9	45.5 ~ 48.4

3) 単位セメント量指定の場合の呼び強度換算表（軽量コンクリート）
 （AE 減水剤使用コンクリート）

セメントの種類 スランプ 単位セメント量 (kg/m ³)	普通・高炉 B (28日)				
	18cm	15cm	12cm	10cm	8cm
210 以下					15
211 ~ 220		15	15	15	15
221 ~ 230	15	15	15	15	18
231 ~ 240	15	18	18	18	18
241 ~ 250	18	18	18	18	21
251 ~ 260	18	18	21	21	21
261 ~ 270	18	21	21	21	21
271 ~ 280	21	21	24	24	24
281 ~ 290	21	24	24	24	24
291 ~ 300	24	24	24	24	27
301 ~ 310	24	24	27	27	27
311 ~ 320	24	27	27	27	27
321 ~ 330	27	27	27	30	30
331 ~ 340	27	27	30	30	30
341 ~ 350	27	30	30		
351 ~ 360	30	30			
361 ~ 370	30				
371 ~ 380	30				

2 軽量コンクリート（028スライド改訂IV）

差込用1

適用期間（出荷ベース）：2023年4月1日～2023年9月30日

4) 基本価格体系・スランプ管理
 （高性能AE減水剤使用コンクリート）

スランプ15～21cm ・荷卸し管理用 (単位：円/m³)

セメントの種類	普 通			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
21	10,300	11,500	13,000	15,100
24	10,850	12,050	13,550	15,650
27	11,450	12,800	14,250	16,150
30	12,000	13,400	14,900	16,500
33	12,500	14,000	15,600	16,800
36	12,950	14,650	16,250	17,050
40	13,400	15,300	16,900	17,300

※出荷工場の責任保障範囲は、荷卸し地点までといたします。

2 軽量コンクリート（028スライド改訂IV）

差込用2

適用期間（出荷ベース）：2023年10月1日～2024年3月31日

4) 基本価格体系・スランプ管理
 （高性能AE減水剤使用コンクリート）

スランプ15～21cm ・荷卸し管理用 (単位：円/m³)

セメントの種類	普 通			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
21	11,400	12,600	14,100	16,200
24	11,950	13,150	14,650	16,750
27	12,550	13,900	15,350	17,250
30	13,100	14,500	16,000	17,600
33	13,600	15,100	16,700	17,900
36	14,050	15,750	17,350	18,150
40	14,500	16,400	18,000	18,400

※出荷工場の責任保障範囲は、荷卸し地点までといたします。

2 軽量コンクリート（028スライド改訂IV）

差込用3

適用期間（出荷ベース）：2024年4月1日～

4) 基本価格体系・スランプ管理

（高性能AE減水剤使用コンクリート）

スランプ15～21cm ・荷卸し管理用

（単位：円/m³）

セメントの種類	普 通			
気乾単位容積質量 呼び強度	1.85以上	1.75	1.65	1.55
21	11,950	13,150	14,650	16,750
24	12,500	13,700	15,200	17,300
27	13,100	14,450	15,900	17,800
30	13,650	15,050	16,550	18,150
33	14,150	15,650	17,250	18,450
36	14,600	16,300	17,900	18,700
40	15,050	16,950	18,550	18,950

※出荷工場の責任保障範囲は、荷卸し地点までといたします。

3 その他のコンクリート

1) モルタル

□ 普通セメント使用モルタル

(単位：円/m³)

セメントの種類 配合	単位セメント量 (kg/m ³)	圧縮強度 (N/m ²)	打設するコンクリートの呼び強度	単 価	
1:1 モルタル	—	—	—	ベース+	10,500
1:1.5 モルタル	750 以上	59	40 42 45	ベース+	8,200
1:2 モルタル	630 以上	48	33 36	ベース+	6,000
1:2.5 モルタル	—	—	—	ベース+	5,000
1:3 モルタル	480 以上	39	30 以下	ベース+	4,000
1:3.5 モルタル	—	—	—	ベース+	3,500
1:4 モルタル	—	—	—	ベース+	3,000
1:5 モルタル	—	—	—	ベース+	2,300

□ 高炉セメント使用モルタル

(単位：円/m³)

セメントの種類 配合	単位セメント量 (kg/m ³)	圧縮強度 (N/m ²)	打設するコンクリートの呼び強度	単 価	
1:1 モルタル	—	—	—	ベース+	10,500
1:1.5 モルタル	750 以上	55	40 42 45	ベース+	8,200
1:2 モルタル	630 以上	43	30 33 36	ベース+	6,000
1:2.5 モルタル	—	—	—	ベース+	5,000
1:3 モルタル	480 以上	35	27 以下	ベース+	4,000
1:3.5 モルタル	—	—	—	ベース+	3,500
1:4 モルタル	—	—	—	ベース+	3,000
1:5 モルタル	—	—	—	ベース+	2,300

注) 上記以外の配合は協同組合へお問合せください。

2) 舗装コンクリート (骨材:20mmの場合)

(単位：円/m³)

セメントの種類 呼び強度	普通・BB	早強(7日)
曲げ 5.5	ベース + 3,700	ベース + 5,200
曲げ 5	ベース + 3,050	ベース + 4,450
曲げ 4.5	ベース + 2,700	ベース + 4,050
曲げ 3.5	ベース + 1,500	ベース + 2,600

注) 舗装コンクリートについては、出荷不能の工場もあるため予め協同組合へ別途ご相談をお願いいたします。
また、上記以外の骨材使用の場合も協同組合へお問合せください。

3) 小口空積割増 (100 m³未満の小口契約物件を対象とします。) (単位：円/m³)

2 m ³ 積以下	1.5 m ³ 積以下	1 m ³ 積
2,750	4,600	8,250

※100 m³以上の契約物件で、2 m³積以下の納入が長時間になることが判明している場合や、現場から少量積みの指定があった場合は別途協議とさせていただきます。

4 その他の事項

- ① 当スライドに記載されていないセメント品種（SFセメント、VKCセメント、MKC-Ⅲセメント、その他セメント）及び高炉スラグ微粉末等の混和材料を使用した生コンクリートの価格につきましては、特殊品扱いとなりますので、全て配合内容別に計算して価格を決定いたします。
 なお、特殊な原材料の供給状況などによっては、生コンクリートの納入に支障をきたす場合がございます。
- ② 流動化剤やその他混和材料を現場投入し、高速攪拌する場合の割増価格（混和剤材料費及び投入費は含まず）
(売上割増記号)
 配合変更を伴う場合 同強度価格 + 200 円/㎡ 「A」
 配合変更を伴わない場合 同強度価格 + 100 円/㎡ 「G」
- ③ ナイロン、ポリプロピレン、ビニロン、アクリルガラス繊維、これらに準ずる合成短繊維、スチールファイバー及び水中不分離剤、増粘剤等の混和材料を投入する場合の割増価格（材料費及び投入費は含まず）
 同強度価格 + 2,000 円/㎡ 「F」
- ※ 残コン・残水は、現場にて処理をお願いいたします。
- ④ 収縮低減剤等、(現場)投入生コンの割増価格： +@1,500円/㎡ 「X」
 (1) 収縮低減剤とは、現状、ヒビガード、ヒビダン、テトラガード等を指します。
 (2) 「残コン・残水」は全て、現場に荷卸し、処理をお願いいたします。
 (3) 収縮低減剤及び投入費用は、使用者にてご負担をお願いいたします。
- ⑤ 膨張材、防水材(剤)、その他の混和材料等は、現場支給でお願いいたします。
- ⑥ 杭及び連続壁 同強度価格 + 100 円/㎡ 「K」
- ⑦ バッチャープラント渡し 同強度価格▲ 1,000 円/㎡ 「P」
- ⑧ 半砂利コンクリート 同強度価格 + 500 円/㎡ 「HG」
- ⑨ 打ち放しコンクリート 同強度価格 + 100 円/㎡ 「U」
- ⑩ 夜間出荷（工場発 19 時～5 時）
 (1) 基準配合(18 - 18 - 20 N) 価格 定価 + 9,800 円/㎡
 ※なお出荷対応内容につきましては、別途ご相談ください。
 (2) 夜間空積割増 (単位：円/台)

1 日 1 現場当り 1 回の納入量 (㎡)	空 積 加 算 金
1 . 0	2 4 , 0 0 0
1 . 0 超 ～ 1 . 5 以下	2 1 , 0 0 0
1 . 5 超 ～ 2 . 0 以下	1 8 , 0 0 0
2 . 0 超 ～ 2 . 5 以下	1 5 , 0 0 0
2 . 5 超 ～ 3 . 0 以下	1 2 , 0 0 0
3 . 0 超 ～ 3 . 5 以下	9 , 0 0 0
3 . 5 超 ～ 4 . 0 以下	6 , 0 0 0

- ⑪ 夜間ずれ込み出荷の場合の料金

料金 = 工場発 19:00 以降の当該出荷実積数 × 夜間出荷価格

※ 昼間納入予定が現場の都合により、19:00 以降の夜間時間帯出荷にずれ込んだ場合は「生コンクリート価格スライド表」の「夜間出荷価格」を適用いたします。

⑫ 出荷予定キャンセルの場合の料金 (50 m³未満は対象外とする)

(単位:円/件)

出荷予定数量	金額
50 m ³ 以上～300 m ³ 未満	100,000
300 m ³ 以上～400 m ³ 未満	250,000
400 m ³ 以上～500 m ³ 未満	350,000
500 m ³ 以上～700 m ³ 未満	450,000
700 m ³ 以上～900 m ³ 未満	800,000
900 m ³ 以上	1,200,000

- ※ 前日 12:00 以降中止連絡があった場合または前日の各現場との予定確認において、雨天または強風注意報・警報でも打設決行の表明がなされ、当日になって中止となった場合は、キャンセル料が発生いたします。
- ※ 1 現場とは、工区別、棟別の納入工場を指し、1 工場ごとにキャンセル料の対象となります。

⑬ 祝祭日出荷特別割増料金

(単位:円/m³)

出荷数量	金額
100 m ³ 以上 ～ 200 m ³ 未満	6,500
200 m ³ 以上 ～ 300 m ³ 未満	4,000
300 m ³ 以上 ～ 400 m ³ 未満	3,300

- ※ 祝祭日稼働要請は 100 m³以上といたします。また、400 m³以上は別途協議といたします。
- ※ 祝祭日稼働に関しましては、調整管理部への該当要請日の 1 ヶ月前までに「事前届出書」のご提出をお願いいたします。
- ※ 祝祭日稼働につきましては、当日稼働工場が故障などにより出荷不能となった場合は、現場作業に係わる費用負担は行いませんので予めご承知ください。

祝祭日稼働対応におけるキャンセルは、事由の如何に拘わらず以下のキャンセル料が発生いたします。

(単位:円/件)

出荷予定数量	金額 A	金額 B
100 m ³ 以上 ～ 200 m ³ 未満	320,000	840,000
200 m ³ 以上 ～ 300 m ³ 未満	480,000	1,160,000
300 m ³ 以上 ～ 400 m ³ 未満	640,000	1,480,000

- ※ 但し、前日の 12:00 以前(月曜日が祝祭日の場合は前週の金曜日まで)中止連絡があった場合は対象外といたします。
- ※ 金額 A は前日の 12:00 以降 17:00 までの連絡、金額 B は前日の 17:00 以降の連絡のキャンセル料となります。

⑭ 試し練りについて

1. JIS 規格品レディーミクストコンクリートの試し練りについて

JIS 規格品の試し練りは、ご省略をお願いいたします。

やむを得ず JIS 規格品の試し練りを依頼される場合、下記の料金をご請求させていただきます。

JIS 規格品試し練り料

項 目	単 位	料 金 (円)
スランプ又はスランプフロー試験 空気量・コンクリート温度・塩化物含有量 圧縮強度用供試体作成6本	1 バッチ	25,000

適用範囲

共納工場がある場合

- (1) 1 工場、1 現場、1 配合を対象といたします。
- (2) 他の工場と重複して、同一現場、同一配合の試し練りを行った分については、有料とはいたしません。

2. 追加試験について

試し練り時の追加試験の実施については、ご省略をお願いいたします。

やむを得ず実施する場合については、下記の料金を実施工場ごとにご請求させていただきます。下記に無い試験項目を実施する場合については別途ご相談ください。

追 加 試 験 料

試 験 項 目	料 金 (円)	備 考
単位水量 注(1)	3,000	1 試験当たり
スランプ又はスランプフロー	1,000	1 試験当たり
空気量	1,000	1 試験当たり
強度試験供試体φ100(3本) 注(3)	3,000	強度試験込み
経時変化 注(2)	10,000	1時間当たり(試験は含まず)
ブリーディング	20,000	1 配合につき
沈下量	20,000	1 配合につき
凝結	20,000	1 配合につき
供試体作成費用 10×10×40(3本)	1,000	乾燥収縮、拘束膨張などの供試体作成
流動性評価試験 注(4)	1,000	各種ロート試験、L型フローなどの試験対応 1 試験当たり
細骨材泥分 注(5) 1 試料	5,000	写真撮影含む

注(1) 試験方法は当該工場が可能なものに限ります。

注(2) 練り混ぜから1時間を超えた部分については、30分単位でご請求させていただきます(試験費用は含まず)。

注(3) 曲げ強度は含まず。

注(4) 試験機器は、ご依頼者にてご準備をお願いいたします。

注(5) 1 試料 2 回測定。

3. 実機試験

実機試験については、ご省略をお願いいたします。

やむを得ず実施する場合については、下記の料金を実施工場ごとにご請求させていただきます。

実 機 試 験 料

項 目	単 位	料 金 (円)
スランプ又はスランプフロー試験 空気量・コンクリート温度・塩化物含有量 圧縮強度用供試体作成6本	1 車	(同強度価格/m ³ ×積載量) 注(1) + 20,000

注(1) ナイロン、ポリプロピレン、ビニロン、アクリル繊維、これらに準ずる合成繊維、スチールファイバー及び水中不分離剤、増粘剤等の混和材料を混入した場合は(同強度価格/m³×積載量)+ 40,000 円とさせていただきます。

なお、試験時に追加の試験項目を実施した場合には、「2. 追加試験について」に定めます試験費用を別途ご請求させていただきます。

4. 舗装コンクリートの試し練りについて

舗装コンクリートの試し練りについては別途ご相談ください。

⑮ 残コン・戻りコン 商品代相当額 + 取消料 10,000 円/m³

戻りコンとは、ご発注を頂いて生産したものの、契約取消となりアジテータ車から全く荷卸しせずに工場に持ち帰る生コンクリートを指し、残コンとは、一部しか荷卸しせずに工場に持ち帰る生コンクリートを指します。

なお、「レディーミクストコンクリート納入書」及び「当該受領書」に当協組が発行する「残コン・戻りコン確認書」のシールを貼付し、このシールに施工者ご担当者様のサインをご記入の上、「当該受領書」を工場にお戻しください。

⑯ 契約期間

- (1) 販売価格の有効期間は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とし、当該期間中に出荷される商品全量に適用される価格を取り決めます。なお、当該有効期間の満了により当該販売価格の適用は失効するものとし、適用される価格の詳細については別途定めることといたします。

- (2) 予期することのできない法令の制定改廃または経済事情の激変等によって、個別取引条件が明らかに適当でなくなったと認められたときは、有効期間中であっても登録販売店に対しその変更を求めることができるものいたします。

5 参考資料

1) JASS 5 (2003年版)に基づく温度補正値の適用期間 (東京都・大手町)

28	強度管理材齢 28 日
----	-------------

測定期間	1985 ~ 2004
------	-------------

供試体 養生方法	構造体コンクリート強度：現場水中養生 調査強度：標準水中養生
-------------	-----------------------------------

補正値 T セメント の種類	コンクリート強度の気温による補正値： T [N/mm ²]		
	0	3	6
普通ポルトランド セメント (N)	t ≥ 16	16 > t ≥ 8	8 > t ≥ 3 *1
	4/10 ~ 10/16	10/17 ~ 12/7 2/20 ~ 4/9	12/8 ~ 2/19
早強ポルトランド セメント (H)	t ≥ 15	15 > t ≥ 5	5 > t ≥ 2 *1
	4/4 ~ 10/23	10/24 ~ 4/3	
中庸熱ポルトランド セメント (M)	t ≥ 17	17 > t ≥ 13	13 > t ≥ 9 *2
	4/17 ~ 10/10	10/11 ~ 11/2 3/26 ~ 4/16	11/3 ~ 11/28 3/1 ~ 3/25
高炉 セメント B 種 (BB)	t ≥ 17	17 > t ≥ 13	13 > t ≥ 10 *3
	4/17 ~ 10/10	10/11 ~ 11/2 3/26 ~ 4/16	11/3 ~ 11/21 3/9 ~ 3/25
暑中コンクリートの適用期間		7 / 9 ~ 9 / 11	

注) 表中の t は、コンクリートの打込みから 28 日までの期間の予想平均気温 (°C)

*1 t が 5°C 未満になる期間はない。

*2 t が 9°C 未満になる期間については、別途、29 日以上長期管理材齢で管理するなどの措置が必要である。

*3 t が 10°C 未満になる期間については、別途、29 日以上長期管理材齢で管理するなどの措置が必要である。

※上記期間は、あくまで標準期間であり、実際には打設時点での気温を予測する等、状況に応じて計画すること。

2) JASS 5 (2003年版)に基づく温度補正値の適用期間 (東京都・大手町)

長	強度管理材齢 n 日
---	------------

測定期間	1985 ~ 2004
------	-------------

供試体養生方法	構造体コンクリート強度：現場封かん養生 調査強度：標準水中養生
---------	------------------------------------

セメントの種類	管理材齢 (n 日)	コンクリート強度の気温による補正値：T[N/mm ²]		
		0	3	6
普通ポルトランドセメント (N)	42	$t \geq 8$	$8 > t \geq 4$	$4 > t \geq 2$
		2/10 ~ 12/3	12/4 ~ 2/9	
	56	$t \geq 4$	$4 > t \geq 2$	
		1/1 ~ 12/31		
	91	$t \geq 2$		
		1/1 ~ 12/31		
中庸熱ポルトランドセメント (M)	42	$t \geq 9$	$9 > t \geq 5$	$5 > t \geq 3$
		2/19 ~ 11/24	11/25 ~ 2/18	
	56	$t \geq 5$	$5 > t \geq 2$	
		1/1 ~ 12/31		
	91	$t \geq 2$		
		1/1 ~ 12/31		
高炉セメントB種 (BB)	42	$t \geq 14$	$14 > t \geq 10$	$10 > t \geq 6$
		3/22 ~ 10/22	10/23 ~ 11/16 2/27 ~ 3/21	11/17 ~ 2/26
	56	$t \geq 10$	$10 > t \geq 5$	$5 > t \geq 2$
		2/18 ~ 11/10	11/11 ~ 2/17	
	91	$t \geq 2$		
		1/1 ~ 12/31		

注：表中の t は、コンクリートの打込みから n 日までの期間の予想平均気温 (°C)

※上記期間は、あくまで標準期間であり、実際には打設時点での気温を予測する等、状況に応じて計画すること。

3) JASS 5に基づく構造体強度補正值Sの適用期間 (東京都・大手町)

測定期間	2006 ~ 2015
------	-------------

補正值 S セメント の種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値 [N/mm ²]		
	3	6	6 (25 ≤ t (暑中期間))
早強ポルトランド セメント (H)	$5 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 5$	7/4 ~ 9/14
	9/15 ~ 7/3		
普通ポルトランド セメント (N)	$8 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 8$	
	9/15 ~ 12/5 2/18 ~ 7/3	12/6 ~ 2/17	
中庸熱ポルトランド セメント (M)	$11 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 11$	
	9/15 ~ 11/14 3/11 ~ 7/3	11/15 ~ 3/10	
低熱ポルトランド セメント (L)	$14 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 14$	
	9/15 ~ 10/29 4/2 ~ 7/3	10/30 ~ 4/1	
高炉セメントB種 (BB)	$13 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 13$	
	9/15 ~ 11/3 3/27 ~ 7/3	11/4 ~ 3/26	
フライアッシュ セメントB種 (FB)	$9 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 9$	
	9/15 ~ 11/28 2/24 ~ 7/3	11/29 ~ 2/23	

注1：表中の θ は、コンクリートの打込みから28日までの期間の予想平均気温(°C)

注2：表中のtは、予想平均気温(°C)

*上記期間は、あくまで標準期間であり、実際には施工条件や気温の変動等を考慮し、状況に応じて適切に計画すること。

JASS 5に基づく現場水中養生供試体による場合の判定基準強度適用期間

測定期間	2006 ~ 2015
------	-------------

判定基準強度 地名	$\theta < 20$	$20 \leq \theta$
		Fq+3 以上
東京都・大手町	9/28 ~ 5/7	5/8 ~ 9/27

注1：表中の θ は、コンクリートの打込みから28日までの期間の予想平均気温(°C)

注2：表中のFqは、品質基準強度(N/mm²)

注3：表中のFmは、調合管理強度(N/mm²)

*上記期間は、あくまで標準期間であり、実際には打設時点での気温を測定する等、状況に応じて適切に計画すること。

